

田 仙南地区の清水で調査が行われました んぼの生きもの調査

東北農政局が平成13年度から実施している「農業水利施設における生物生息調査」(略称・田んぼの生きもの調査)が8月3日、美郷町天神堂赤城の清水で行われ、環境に関する体験や学習をしているイオンチアーズクラブの子どもたち43人と共同で調査を行いました。

この日参加したのは、イオン御所野店、土崎南店、横手南店、中仙店に登録しているチアーズクラブの子どもたちで、清水にサンショウウオやイバラトミヨ、メダカ、ドジョウなど、たくさんの生きものが生息していることを確認しました。



六 県内外から101人が参加しました 郷温泉あったか山マラソン大会2005

ことして8回目を迎えた六郷温泉あったか山マラソン大会2005(美郷町陸上競技協会主催)が8月14日、同温泉を発着点とするコースで開かれ、県内外から101人のランナーが参加して健脚を競いました。

なお、町内関係者の成績は次のとおりです。(敬称略)

【中学生男子5kmの部】優勝 藤岡 孝郁(六郷中)
第3位 武田 理史(同) / 第5位 高橋 俊介(同)
【男子5km・50歳代の部】第4位 藤田 直樹(美郷町)

美 町内の商店街に買い物客を引き込もう 郷町観光物産フェア&スタンプラリー

町内の商店街に買い物客を引き込み活性化につなげようと、美郷町観光物産フェア(同実行委員会主催)が8月21日、道の駅「雁の里せんなん」で開かれ、ミス清水の3人も協力してニテコサイダーやおからドーナツの試飲(食)販売などを行い、町の観光と物産をPRしました。

また、併せて、六郷地区の協賛6店を対象としたスタンプラリーも行われ、全店のスタンプを集めた方の中から抽選で10人の方に、協賛各店の商品が当たりました。



大 悪質商法や振り込め詐欺への対応策を学びました 善老人クラブ

千畑・大坂地区の大善老人クラブ(田沢正義会長)が8月23日、大坂生活改善センターで消費生活出前講座を開き、会員など25人が参加しました。

この日のテーマは「高齢者を狙った悪質商法や振り込め詐欺に遭わないために」で、講師の秋田県生活センター専門員の高橋智香子さんが、「被害に遭わないためには、必要のないものはいらないと、大きな声ではっきり断る勇気を持つことが大切」と悪質商法への対応策について講演。参加者は熱心に耳を傾けるとともに、多くの質問を通して被害に遭わない対策を学びました。

深澤 勝さん(美郷町千屋) 9月16日から29日まで写真展を開きます

美郷町千屋の深澤勝さん(スタジオ昴経営)の写真展が9月16日から29日まで、秋田市山王のNHK秋田放送局ギャラリーで開かれます。

写真展のテーマは「心魅かれる情景 やっぱ太陽の下が一番!(気持ちいいっしょ!)」。大仙市、仙北郡内で撮影した心魅かれる情景20数点を展示します。「この地域で生きている人たちの優しさ・あたたかさ、広い意味での美しいふるさと(郷)のいとなみを表現した私なりの“Message Photo”をぜひ見てほしい」と深澤さん。

秋田市へお出かけの際は、ぜひご覧ください。



▲「健康長寿」



▲(右から)岩田さん、西村さん、吉野さん、齊藤教諭

六 2年連続で東北大会への出場権を獲得しました 郷小学校音楽部

六郷小学校(小西修悦校長)の音楽部が、7月24日に開かれた県小学校バンドフェスティバルで金賞を受賞し、9月10日に仙台市で開かれる東北大会への出場権を獲得しました。

同校の小西校長と顧問の齊藤聡教諭、部長の西村麻里さん、副部長の吉野綾華さん、岩田佐杜子さんの5人が7月27日、松田町長を訪れ、成績を報告。西村さんが「東北大会でも秋田県の代表としてがんばってきます」と決意を述べました。

千 自主活動グループとして再発足しました 畑食生活改善推進協議会発足祝賀会

平成3年6月から14年間にわたり活動してきた千畑食生活改善推進協議会(照井律会長、会員23人)が美郷町誕生を機に自主活動グループとして再発足したことを祝い、発足祝賀会が7月28日、千畑保健センターで開かれました。

祝賀会には、来賓と会員合わせて約40人が出席。照井会長が「会員一同この日を待っていた。この日を迎えることができたいへんうれしい。今この会には『食育』という風が吹いている。その風を受けながら健康維持と『食』の質の向上のため、今後も仲良く楽しく活動していきたい」とあいさつし、今後のますますの発展を誓いました。



手 親子でしかけ絵本を作りました づくり絵本教室

手づくり絵本教室が7月30日と31日、千畑交流センター、学友館、仙南交流センターでそれぞれ開かれ、合わせて46人の親子が参加しました。

この教室は、町内3地区にある図書館(室)が、しかけ絵本作りを通して、本の楽しさや物を作る喜びを知ってほしいと企画。講師にしかけ絵本を出版している大日本絵画の嵐田康平さんを迎え、親子でおもしろい物語を作っていました。



▲(左から)小貫さん、中野さん、伊藤さん

六 入館者150万人を達成しました 郷温泉あったか山

六郷温泉あったか山の入館者が7月31日、150万人を達成しました。記念すべき150万人目の入館者は中野タマノさん(美郷町六郷)で、松田町長からあったか山の入浴券と記念品が贈られました。この日は近所に住む友人に誘われて同温泉を訪れたという中野さんは、突然のことに驚きながらも幸運な巡り合わせに喜んでいました。

なお、149万9,999人目の小貫園治さん(美郷町金沢西根)と150万1人目の伊藤勝子さん(美郷町六郷)にも、前後賞として記念品が贈られました。

六郷温泉あったか山は平成6年3月にオープンし、昨年8月15日に入館者140万人を突破してから約1年で今回の記録達成となりました。

後 3年更生園保護者会 マイクロバスを寄贈していただきました

知的障害者のための更生施設である「後三年更生園」の保護者会(柴田功会長)が8月1日、設立30周年を記念して同園に新車のマイクロバス(29人乗り)を寄贈しました。

この日は、保護者会の柴田会長ほか6人が大仙市役所を訪れ、同園を運営する大曲仙北広域市町村圏組合管理者の栗林次美・大仙市長に、目録と鍵のレプリカを手渡しました。

同園ではこれまで、20周年を記念して保護者会から寄贈された中古のマイクロバスを利用して、施設間の交流行事やレクリエーション、地域行事などへ参加してきましたが、老朽化により故障個所が多くなってきたことから今回の寄贈となりました。

